

## 特集

# すぐそこまで来た、 医師の働き方改革

## 課題と実現可能性

2021年5月、医師の働き方改革関連法が成立した。2024年4月から、全ての勤務医に新たな時間外労働の上限規制が適用されることとなる。原則として時間外労働は「年間960時間以下」が上限となるが、救急医療など地域医療に欠かせない医療機関（いわゆるB水準）や、研修医など集中的に多くの症例を経験する必要がある医師（いわゆるC水準）では「年間1,860時間以下」までの上限が認められている。しかしその場合でも医療機関の管理者にはさまざまな追加的健康確保措置を講じる義務が課され、違反した場合、罰則も規定されている。

地域における病院勤務医が不足し、地域医療を維持していくために、多くの医師が長時間労働に携わらざるを得ないなか、地域医療を守りながら、どのように医師の働き方改革を実現していけるのか、課題は山積である。2024年の法施行目前となった今、どのように地域の医療機関は対応していけばよいのか、識者、関係者の意見をうかがう。

[企画・太田 圭洋]

### ●総論 医師の働き方改革

- 0112 医師の働き方改革は何をもたらすか 桐野 高明
- 0116 病院はいかに医師の働き方改革に向き合うか 褒 英洙

### ●医師の働き方改革のポイント

- 0121 宿日直許可基準とは 福島 通子
- 0127 医師の働き方改革とお金の問題 後藤 励

### ●各病院はどのように対応するか

- 0130 地域に医師を派遣している大学病院は、  
医師の働き方改革にどう対応するか 横手 幸太郎・湯澤 由紀夫
- 0135 地域の公的病院における医師の働き方改革 山本 修一
- 0140 中小病院の医師の働き方改革への対応と課題 小川 聡子
- 0146 へき地医療と医師の働き方改革  
へき地の医療を守ることはできるか 須藤 泰史

## 対談

0097

# 自見はなこ × 太田圭洋

## 医師の働き方改革を 乗り切るために

地域医療の状況を国民が理解するには何が必要か



## 特別記事

- 0153 病院における高齢者のポリファーマシー対策の始め方と進め方 秋下 雅弘

## 連載

- 0104 **アーキテクチャー × マネジメント [85]**  
小牧市民病院 安川 智
- 0158 **これからの病院経営の考え方 [9]**  
付加価値率と関連する生産性指標 小松本 悟
- 0164 **医療機関で起きる法的トラブルへの対処法 [10]**  
宿日直勤務・宅直勤務が労働時間に当たるかどうか 加古 洋輔
- 0170 **ケースレポート 地域医療構想と病院 [45]**  
新型コロナウイルス感染症と地域医療体制の在り方  
北九州医療圏の経験から (1) 松田 晋哉

## BOOK Review

- 0163 『新型コロナから再生する自治体病院—成功事例から学ぶ経営改善ノウハウ』[評者] 二木 立
- 0175 『医療者のための成功するメンタリングガイド』[評者] 青島 周一
- 0177 『薬剤師レジデントマニュアル 第3版』[評者] 宮崎 長一郎

## 0179 BACK NUMBER

0180 投稿規定

0182 次号予告